

潮田玲子選手が「一日校長先生」

1月11日、東京都多摩市立多摩第三小学校で潮田玲子選手が一日校長先生を務めました。このイベントはトップアスリートと直接触れ合うことで、子どもたちのスポーツへの関心を高め、夢に向かって努力することの大切さを伝えようと企画されたものです。

当日は、児童・先生方を前に小学校時代の思い出や経験を語られた後、1年生から6年生までの各クラスをまわり、九九の勉強や書き初め、長縄跳びやバドミントン対決など、さまざまな交流を図りました。

潮田選手は児童たちに、「ぜひ何か1つ夢中になれるものを見つけてください。粘り強く継続することで、夢は叶います。私も今日は皆さんから大きな刺激とパワーをいただきました。必ず2度めのオリンピック出場を果たせるよう頑張ります」とメッセージを送っていました。



日本ユニシス
実業団バドミントン部
REPORT Vol. 4

コートの外でも活躍する 日本ユニシス実業団バドミントン部

昨年末、「日本リーグ2010」において史上初の男女アベック優勝を果たした日本ユニシス実業団バドミントン部。バドミントン部の選手・スタッフたちはコートの外でも、バドミントンの楽しさ・素晴らしさを積極的に伝えています。今回は東京都教育委員会が主催する「子どもの体力向上キャンペーン」に参加した、潮田玲子選手と坂本修一監督代行の様をお伝えします。



坂本監督代行は 都立高校の部活動をサポート

男子チームの坂本修一監督代行は、都立町田総合高等学校(1月14日、21日)と都立狛江高等学校(1月15日、29日)のバドミントン部に登場。部活動指導事業は、部活動のレベルアップや顧問教諭の指導力アップを図ることを目的に企画されました。



世界選手権第3位、北京オリンピック出場も果たした坂本監督代行。初速350キロともいわれるスマッシュのノウハウ、効果的なトレーニング方法など、4日間にわたって熱心な指導を行っていました。



日本ユニシス実業団バドミントン部公式サイト
<http://www.unisys.co.jp/badminton/>